

第4回 契約・調達管理会議 議事要旨

1 開催日時

令和5年9月28日（木曜日）14時00分から15時00分まで

2 開催場所

東京都庁第一本庁舎33階 特別会議室N1（オンライン会議併用）

3 出席者

（1）委員（敬称略、五十音順、○委員長）

○鶴川 正樹 監査法人ナカチ（公認会計士）

大河原 丈晴（※）東京都生活文化スポーツ局国際スポーツ事業部事業調整担当課長

川口 貴史 一般財団法人東京2025世界陸上財団総務企画室財務副部長（契約・調達課長事務取扱）

滝口 広子 北浜法律事務所・外国法共同事業（弁護士）

森谷 真咲 公益財団法人日本陸上競技連盟事務局経営企画部管理課長

（※）三浦大助委員（東京都生活文化スポーツ局事業調整担当部長）の代理として出席

（2）事務局

東京都生活文化スポーツ局

4 要旨

（1）開会

（2）議事（発言者の敬称略）

ア 仮設構築物等に係る発注支援業務委託【資料2】

<説明・確認>

案件の概要について、事業担当者から主に以下を説明。

（ア）大会会場に設置する仮設構築物（プレハブ、テント等）は、工期短縮等を図るため、設計及び施工を一括で発注するデザインビルド（DB）方式により整備する予定。DB方式の発注に向けて、国際大会に求められる条件や対応等を整理するため、本委託を行う。

（イ）主な業務として、DB発注条件等の整理（設計、工事に必要な与条件の整理）、DB要求水準書案の策定、概算工事費の検討、整備スケジュール最適化の検討、大会時に必要な電力供給方法の検討、法令上（建築、消防関係）の諸条件の調査を行う。

<質疑・意見など>

滝口：本契約を経て発注する実施設計・施行の契約は、契約から施工完了までに約1年か

かるという想定だが、これは過去の実績などを踏まえたものか。

担当者：オリパラの経験もあり、それを活かして約 1 年というスケジュールで進めていく予定である。

イ 東京 2025 世界陸上競技選手権大会における輸送基本計画作成等業務委託【資料 3】

<説明・確認>

案件の概要について、事業担当者から主に以下を説明。

(ア) 輸送に関する諸条件や課題を検討するため、大会期間中の車両台数、歩行者交通量の調査・推計の実施、及びその対応策をまとめた基本計画等の策定を委託する。

(イ) 主な業務として、車両輸送ルートの調査、歩行者動線・歩行者交通量の調査、大会時における車両台数・歩行者交通量の推計の調査・推計、選手及び大会関係者の輸送計画、観客の輸送計画の輸送基本計画等の作成を行う。

<質疑・意見など>

森 谷：委託先はどのような業種を想定しているか。

担当者：委託内容に交通量調査を含むため、交通工学の分野の知見を有する土木・建設コンサルタントを想定している。

ウ パーソナルコンピュータの借入れ（長期継続契約）【資料 4】

<説明・確認>

案件の概要について、事業担当者から主に以下を説明。

・9月1日付で増員された財団職員が使用するパーソナルコンピュータのうち、不足している8台分を借入れる。

<質疑・意見など>

鵜 川：財団設立時に準備したパーソナルコンピュータの借入れ契約と比較して、今回の予定価格の単価は相応か。

担当者：設立時と比較すると、借入れる台数が少ない分、予定価格の単価は割高になっているものの、同種規模の契約案件と比較して予定価格が妥当であることを確認している。

(3) 委員長によるまとめ

・契約予定案件については、各委員の意見もふまえ契約手続きを進めていただきたい。

(4) 閉会